

事務事業調書

平成27年度

事業No	295	課	子育て支援課	係	子育て支援係	起案者	杉山尚史
						決裁者	神谷徹
事務事業名	児童クラブ事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	2 健康で安心して暮らせる環境づくり 2 社会福祉 3 子育て支援 4 児童の健全育成 1 児童クラブ			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		15-10-25		
				総合計画以外の計画		次世代育成支援行動計画		
				関連する総合計画の施策				
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの			
根拠法令	有	児童福祉法第6条の3第2項、安城市児童クラブ規則						
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	有	全小学校で4年生の受入れを実施し、その後学年拡大を進める						
陳情・市民要望	有	4年生以上の利用						
実施方法	一部委託	委託先	その他(第2種社会福祉事業の届出がなされた団体)					
実施期間	開始	平成04年度	経過	23年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	仕事をしている子どもの親が			~になる	(小学校区内の)児童クラブに子どもを預けることができる。		
事務事業の内容	昼間保護者のいない家庭の小学校低学年児童を対象に、適切な遊び及び生活の場としての児童クラブを設置し、児童の健全育成の向上を図ります。							
改善・対策の履歴	平成23年度に北部第2児童クラブの建設し、分割しました。また、中部小学校の旧用務員室を耐震改修し、中部第2児童クラブが完成しました。平成24年度に二本木第2児童クラブ、桜井第2児童クラブが開設しました。平成25年度は、文山第1・第2児童クラブを建設しました。 また、学童保育のシステムをパッケージで導入しました。平成26年度は安城市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を制定しました。また来年度から定員に余裕のあるクラブについて4年生まで受入れの準備をし受付をしました。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	417,580	395,495	344,863	336,843	465,128
財源計	354,454	323,675	273,988	265,968	393,623
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	87,333	100,882	87,074	89,406
	市債	0	0	0	0
	その他	69,702	77,783	79,271	83,943
	一般財源	197,419	145,010	107,643	92,694
受益者負担金	69,702	77,783	79,271	83,493	90,389
職員人件費 (従事職員数)	63,126 (10.02)	71,820 (11.40)	70,875 (11.25)	70,875 (11.25)	71,505 (11.35)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	クラブ運営事業	見込	29.00	29.00	30.00	33.00
			実績	29.00	29.00	30.00	
	指標名 (単位)	公立児童クラブ(か所)	活動の総事業費 (千円)	228,597	270,812	279,092	
			活動にかかるコスト (千円)	7,882.66	9,338.34	9,303.07	
活動2	活動名 (活動内容)	維持管理事業	見込	29.00	29.00	30.00	33.00
			実績	29.00	29.00	30.00	
	指標名 (単位)	公立児童クラブ(か所)	活動の総事業費 (千円)	134,875	91,413	23,997	
			活動にかかるコスト (千円)	4,650.86	3,152.17	799.90	
活動3	活動名 (活動内容)	民間クラブ委託事業	見込	5.00	5.00	5.00	5.00
			実績	5.00	5.00	5.00	
	指標名 (単位)	民間児童クラブ(か所)	活動の総事業費 (千円)	30,609	33,266	33,754	
			活動にかかるコスト (千円)	6,121.80	6,653.20	6,750.80	

4 成果指標と実績の推移			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)		目標	100.00	100.00	100.00	100.00
	公立児童クラブの設置数／目標設置数(%)		実績	100.00	100.00	100.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	達成状況	達成	達成	達成	
		0.00					
成果2	目標達成年度		目標	0.75	0.75	0.80	0.80
	月平均公立児童クラブ入会児童数／公立児童クラブ定員数(人)		実績	0.80	0.84	0.88	
	目標達成年度	目標成果指標値	達成状況	達成	達成	達成	
		0.00					

5 成果1、2以外の成果	
成果	4年生受入れを実施するために専用施設を建設するのではなく、既存の学校施設である特別教室を改修して整備していくことができた。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
活動コスト	内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
	特別教室の改修工事を実施したが、これまでのように専用施設を建設しなかったため維持管理費は、低く抑えられています。
成果	利用者の申込数が比較的安定していたため、入会待機児童ゼロの維持ができました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
今後も運営事業や維持管理事業の費用の軽減を工夫していきます。入会児童数の増加から、入退会や育成料徴収等の事務誤りのない業務標準を確立し、スムーズな事務処理ができるようにしていきます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
拡充	児童数及び利用率ともに増加傾向にあるため、必要に応じて第2クラブの増設を検討します。また、放課後子ども教室との連携を図ります。

事務事業調書

平成27年度

事業No	296	課	子育て支援課	係	子育て支援係	起案者	廣野ちか子
						決裁者	神谷徹
事務事業名	児童センター事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	2 健康で安心して暮らせる環境づくり 2 社会福祉 3 子育て支援 4 児童の健全育成 2 児童センター			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		15-10-25		
				総合計画以外の計画		次世代育成支援行動計画		
				関連する総合計画の施策		2-2-3-4-2		
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの			
根拠法令	有	安城市児童厚生施設の設置及び管理に関する条例						
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	行政関連団体					
実施期間	開始	昭和58年度	経過	32年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	地域の子どもの居場所としての児童センターが整備され利用者が			~になる	安全に気持ちよく利用できるようになる。		
事務事業の内容	・ 来館者とのかわり（子育ての相談等） ・ 定期講座の開催（囲碁・将棋教室、卓球教室） ・ 親子参加行事の開催（乳幼児の親子対象） ・ 小中学生対象の行事の開催							
改善・対策の履歴	・ 毎月、児童センターのホームページを更新し、月の行事等の情報を掲載し、内容がわかるようにしています。また、小中学生の居場所作りとして、小中学生対象の行事内容の見直しをしたり、ボランティアや職業体験として行事への参加を呼びかけたりしています。 ・ 赤ちゃん講座の内容の見直しをし、0歳児親子の子育てサポートをしたり集える場の提供をしたりしています。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	64,295	66,075	70,836	63,622	81,784
財源計	49,553	52,656	59,622	52,408	71,074
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	219	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	49,334	52,656	59,622	52,408
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	14,742 (2.34)	13,419 (2.13)	11,214 (1.78)	11,214 (1.78)	10,710 (1.70)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	行事の開催	見込	990.00	990.00	990.00	0.00
			実績	990.00	1,128.00	1,139.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	1,069	1,682	1,647	
			活動にかかるコスト (千円)	1.08	1.49	1.45	
活動2	活動名 (活動内容)	年間利用者数	見込	332,000.00	335,000.00	360,000.00	360,000.00
			実績	324,503.00	366,987.00	370,657.00	
	指標名 (単位)	人数(人)	活動の総事業費 (千円)	53,385	63,178	61,606	
			活動にかかるコスト (千円)	0.16	0.17	0.17	
活動3	活動名 (活動内容)	研修の実施	見込	5.00	0.00	5.00	5.00
			実績	5.00	5.00	5.00	
	指標名 (単位)	実施回数(回)	活動の総事業費 (千円)	454	379	369	
			活動にかかるコスト (千円)	90.80	75.80	73.80	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	児童センター設置数(か所)			目標	7.00	8.00	8.00	9.00
				実績	7.00	8.00	8.00	
	目標達成年度	平成27年度	目標成果指標値	9.00	達成状況	達成	達成	達成
成果2	児童センター利用者数の増加(人)			目標	1.10	1.00	1.00	1.00
				実績	0.96	1.22	1.01	
	目標達成年度		目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	達成	達成

5 成果1、2以外の成果

成果	土、日曜日父子対象の行事を行い、父子が気軽に利用できるようにしました。
----	-------------------------------------

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	児童センター同士での物品の貸し借りをするようにして、物品の有効利用や物品購入を減らすように努めました。
成果	小中学生のボランティアを募集のPRをして行事へ積極的に参加してもらうことで年下の子と自然に関わる機会が増えました。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
子育て支援センターとの連携を進めながら、それぞれのよさを活かし合い、よりよいセンター作りを進めます。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
拡充	児童センターが整備されていない明祥中学校区について、福祉センターと併設する児童センターを整備していきます。 ニーズに合った行事内容を工夫し、利用者が気持ちよく利用できるように丁寧な対応を心掛けます。また、対象年齢別の行事を取り入れ、0～18歳の児童対象の施設である児童センター本来の特色を生かし、中高生の居場所づくりにも取り組んでいきます。